TOOLS for NUAGE for Win

主なアップデート内容

V2.1.2

ソフトウェアの動作環境を変更しました。

新機能

- Nuendo 12/11, Cubase 12/11 に対応しました。

修正された不具合

- Nuendo 10.3 以降で 9.1ch サラウンド使用時に、Nuage Master のコントロールルームでスピーカーコントロールの GUI が表示されない不具合を修正しました。

既知の不具合

- Nuendo 11 以降で VST MultiPanner 使用時に、Nuage Master 上の GUI が正しく表示されません。

V2.1.0-2

ソフトウェアの動作環境を変更しました。

新機能

- 操作できるインサートスロットの数が 8 から 16 に増えました。
- VST MultiPanner の Ambisonics モードに対応しました。
- Rio3224-D2、Rio1608-D2 のリモートコントロールに対応しました。

- Rupert Neve Designs 社 RMP-D8 のリモートコントロールに対応しました。

修正された不具合

- フル HD（1920 x 1080）以上の環境での表示を改善しました。
- 第1世代の R シリーズ（Rio3224-D、Rio1608-D、Ri8-D、Ro8-D、RMio64-D、RSio64-D）V4.5 以降を使用した場合に、HA の操作ができない問題を修正しました。
- DAW の“Show Timecode Subframes”設定が有効な場合に、NUAGE と DAW とのフレーム情報が一致せず、意図しない再生位置に飛んでしまう問題を修正しました。

仕様の変更と改善

- 操作性の改善のため、起動していない DAW B を NUAGE で選択した場合に、起動している DAW A に切り替わるように仕様を変更しました。

V2.0.0

新機能

- MMP1 との連携機能に対応しました。
- DAW のプロジェクトウィンドウ以外のウィンドウでも Nuage Master でカーソル移動できるモードを追加しました。
- Nuage Fader に VST MultiPanner プラグインの Elevation Pattern 選択機能を追加しました。

修正された不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

V1.8.1

ソフトウェアの動作環境を変更しました。

新機能

- Cubase9 に対応しました。

修正された不具合

- 軽微な不具合を修正しました

V1.8.0

新機能

- Nuendo 7.1 で追加された Dolby Atmos 機能に対応しました。この機能の詳細については、Nuendo 7.1 の関連文書をご覧ください。NUAGE V1.8 / Nuendo 7 Mixing with VST MultiPanner

修正された不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

V1.7.1

ソフトウェアの動作環境を変更しました。

新機能

- Cubase Pro 8.5 に対応しました。

修正された不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

V1.7.0

ソフトウェアの動作環境を変更しました。

新機能

- VCA フェーダーへのチャンネル割り当て機能を追加しました。(Nuendo 7 以降)
- SECTION CONTROL セクションのキーの割り当て変更機能を追加しました。
- CHANNEL VIEW CONTROL セクションのキーの割り当て変更機能を追加しました。
- フォルダートラックの開閉機能を追加しました。
- GPIO に対応しました。
- トラック毎のオートメーションモードを設定できる機能を追加しました。
- Control Room チャンネルのインサート操作を追加しました。
- CONTROL ROOM ページにパラメーターを追加しました。プロジェクトファイルの保存に関する設定を追加しました。
- ダイレクトモニタリングの設定を初期化する機能を追加しました。

改善点

- CHANNEL VIEW メモリーを拡張しました。
- 全チャンネルタイプの一括表示機能を追加しました。
- クイックコントロールのパラメーターの設定方法を変更しました。
- 「ミキサー」画面幅の調整機能を拡張しました。
- プラグインリストの階層表示機能を追加しました。
- 「ミキサー」のユーザーインターフェースを変更しました。
- NUAGE ネットワークインターフェースの設定を変更すると、Dante プライマリーネットワークインターフェースカードの設定が追従する機能を追加しました。

V1.6.0

ソフトウェアの動作環境を変更しました。

新機能

- Cubase Pro 8 に対応しました。
- ステレオパンナーの切り替え機能を追加しました。
- チャンネルストリップにパラメーターを追加しました。
- 選択範囲でイベントを分割するショートカットを追加しました。
- インサートの一括バイパス機能を追加しました。
- ダイナミクスの一括バイパス機能を追加しました。
- RMio64-D のリモートコントロールに対応しました。
- プロジェクトカーソル位置の指定方法を追加しました。
- プロジェクト再生中の[ジョグホイール]有効/無効選択機能を追加しました。

改善点

- Nuage I/O Setup の Direct Monitoring 画面を更新しました。
- チャンネルセッティングモードのパラメーター切り替えに対応しました。
- マーカージャンプ機能のポップアップをリスト表示に変更しました。
- MUTE Button Behavior の設定を[SOLO]にも反映するように拡張しました。

修正された不具合

- Dante の Tx チャンネルにラベルを付けると、ダイレクトモニタリングできなくなる不具合を修正しました。
- Dante のデバイス名を変更すると、ダイレクトモニタリングできなくなる不具合を修正しました。

- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.5.0

新機能

- R シリーズの HA ゲインをコントロールできるようになりました。
- チャンネルに割り当てられている「クイックコントロール」のパラメーターを[マルチファンクションディスプレイ] で編集できるようになりました。
- CHANNEL CONTROL ページでインストゥルメントトラック上の VST インストゥルメントを操作できるようになりました。
- Nuendo 6.5 の「任意のトラックの表示/非表示」が行なえるようになりました。
- CHANNEL STRIP のパラメーターを従来よりも細かく調節できるスーパーファインモードを追加しました。
- チャンネルの「センド」パンを設定できるようになりました。
- SECTION CONTROL セクションで Nuendo 6.5 で追加されたプラグイン(Magneto II)や Noise Gate のパラメーターが操作できるようになりました。
- Nuendo 6.5 で強化された ADR の機能追加に対応しました。
- Nuage I/O Setup で、ダイレクトモニタリングの対象となる出力を選択できるようになりました。

改善点

- [マルチファンクションディスプレイ]に収まりきらないリストなどがあるとき、ドラッグして画面をスクロールできるようになりました。
- Avid Pro Tools で使用する Ethernet ポートを選択できるように手動選択を追加しました。
- Nuage Master の SETUP ページで設定できる項目が増えたため、3 ページに分割しました。

修正された不具合

- Nuage Fader の[CTRL]を押しながら[タッチスライダーバー]でスライドすると、フェーダーの値が初期値になってしまう不具合を修正しました。
- Nuendo の起動直後にプロジェクトファイルを開くと、LED が点灯せず、マルチファンクションディスプレイも消灯してしまう場合がある不具合を修正しました。
- Nuage I/O を Workgroup に複数台登録してから、そのうち何台かの電源を入れずに NUAGE Workgroup Manager を再起動すると、Nuage I/O の登録順番が変わってしまう不具合を修正しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

既知の不具合

- Dante Contoller で、Transmit の Channel Label に名前をつけると、ダイレクトモニタリング機能が無効になります。Channel Label をつけずにご使用ください」

V1.2.0

新機能

- Nuage Master からの AD8HR リモートコントロールに対応しました。
- EQ バンドカーブの表示に対応しました。
- Nuendo のマーカーカラーに対応しました。
- マルチファンクションディスプレイ上のパラメーター表示を改善しました。チャンネルストリップからのパンコントロールを改善しました。

修正された不具合

- Nuage Master の CONTROL ROOM セクションで「モニター」を切り替えたとき、キューミックスのモニターが一時的に途切れてしまう不具合を修正しました。
- DAW B または DAW C を NUMERIC PAD で操作したとき、DAW A のトラック選択機能のポップアップが表示されることがある不具合を修正しました。

- ダイレクトモニタリング中に Nuendo の「最後に保存した状態に戻す」を実行すると、ダイレクトモニタリングが無効になる不具合を修正しました。
- Nuage Master の[MOVE]と[SELECT]が点灯しているとき、[ZOOM]を長押しすると[MOVE]が暗点灯する不具合を修正しました。
- Nuendo の「ミキサー」で「チャンネルストリップ」ラックを表示しているとき、エフェクトの順番を入れ替えると、エフェクトが無効になることがある不具合を修正しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.1.0

新機能

- ADR モードを追加しました。
- USER ASSIGNABLE セクションへの機能の割り当てを追加しました。
- AD8HR のリモートコントロールに対応しました。
- [チャンネルネームディスプレイ]の表示機能を追加しました。
- チャンネルの表示機能を追加しました。
- トラックの選択方法を追加しました。
- ズームに関する操作を追加しました。
- 編集に関する操作を追加しました。
- ロケート機能で「プロジェクトカーソル」の位置を入力するときの入力方法を追加しました。
- Nuage Master の DYN ページで各チャンネルのダイナミクスを操作できるように変更しました。
- Nuage Master の TRANSPORT ページの MAIN ページに「CLICK」と「TEMPO」をロック/アンロックする機能を追加しました。
- Nuage Master の NUMERIC PAD セクションで[入力キー]を押し続けると、連続で入力するように修正しました。

- Nuage Master の CHANNEL CONTROL ページの画面左上にある「チャンネル情報」に「チャンネル構成」の表示を追加しました。
- Nuage Master の PAN ページに左右のチャンネルの「パン」を同時に操作する「L&R」パラメーターを追加しました。
- Nuendo のミキサー画面で「1 つのチャンネルストリップタイプを表示」オプションが選択されているとき、該当するチャンネルストリップタイプだけが表示されるように変更しました。
- その他の主なアップデート内容については、以下にプログラム別で説明します。

NUAGE Workgroup Manager (V1.0.0 to V1.1.0)

- 「Check for Update」ボタンを「Update」ボタンに変更しました。

V1.0.0

V1.0.0 をリリースしました。